

改善箇所説明図



ステアリング・シャフトにおいて、アッパー・ジョイント・ボルトの組み付け工程が不適切なため、ボルトの締め付け力が不足、または過剰のものがある。そのため、ハンドルのすえ切りを繰り返すと、当該ジョイントに亀裂が入り、最悪の場合、ジョイントが折損し、ハンドル操作ができなくなるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、締め付けトルクを点検し、一定範囲のトルクの場合は正規トルクで締付ける。それ以外のものは、ステアリング・シャフト及びボルトを新品と交換する。

注： は交換部品を示す。

識別：ステアリング・シャフトに白色のマーキングを2箇所する（下図参照）。

